

## 筑後

久留米工大で  
新校舎竣工式

「建築設備学べる場に」

る魅力ある大学として、実学を身につけた学生を送り出したい」と述べた。

100号館はすでに3月に開館している。周囲の庭園なども含めて全体が完成したため、この時期に式を実施することになった。

校舎の名称は、創立100年を視野に今後50年でさらなる飛躍を遂げる、という意味を込めた。地上9階建てで、学生がダクトや配電盤などの構造を学べるよう、天井をむき出しにするなど建物を「教材化」した。大学には男子学生が多いが、女子学生も心地よく過ごせるよう、メイクができる専用ラウンジも整えた。

(長浜幸治)

久留米工業大(久留米市上津町)は29日、来年の創立50周年を記念して建築した新校舎「100号館(テックノみらい館)」の竣工式を行った。吉武健一理事長(65)は「建築設備を学べ



竣工式であいさつする吉武健一理事長。

天井には配管が見える